

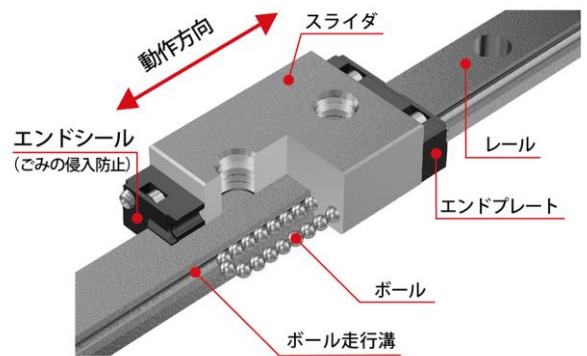
文化財展示ケース用免震テーブル「VIT型」の受注を開始 ～歴史的に貴重な文化財保全にTHK免震～

THK株式会社(東京都港区 代表取締役社長:寺町 彰博、以下、THK)は、歴史的な文化財を所有する文化施設向けに展示ケース用の免震テーブル「VIT型」を開発し、10月より受注を開始いたします。

文化財展示ケース用免震テーブル「VIT型」は、博物館や美術館などの文化施設に導入される外周4面をガラスで覆った行灯型独立展示ケースを主なターゲットとした薄型設計(高さは最小96mm)の免震機器です。免震構造は支承(直動案内)・復元(ばね)・減衰(粘性ダンパー)の機能が1つに組み込まれており、展示用ガラスケースの真下に設置することで、ケース自体はもちろんのこと、歴史的に貴重な文化財を地震の大きな被害から守る備えとなります。



免震テーブル「VIT型」: 行灯型独立展示ケースの真下に置くだけで設置完了

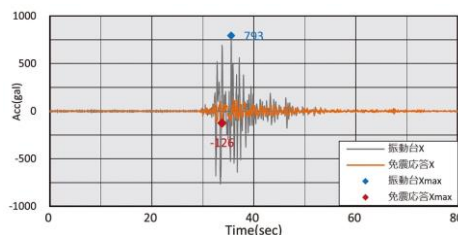


支承部に搭載された直動案内の構造

THKは、世界中の産業機械で採用されてきた直動案内の技術を応用して、建物用免震からフロア免震まで名実共に数多くの実績を積み重ねて参りました。地震の揺れを低減して大切なものを保全するTHK免震により、お客様のニーズに合わせた最適な地震対策を提案いたします。

特長

- **展示ケースの仕様に合った製品ラインナップ**
規格化された展示ケースの形状に合わせた4サイズ(□600、□750、□900、□1200)をラインナップ。展示ケースに合わせたオプション品(アジャスタ、キャスタ、スライド巾木)も取り揃えています。
- **直動案内の特性を最大限に活用して地震の揺れを低減**
搭載物はボール循環方式による転がり案内ユーティリティスライド UGR に支持され、分離しない構造です。引抜き力やねじれにも対応し、ガタツキの無い安定した動作で搭載物を地震から守ります。粘性ダンパーによる減衰機構と引張ばねによる復元機能を有しています。
- **実証された免震性能**
震度6弱以上の大地震を想定した免震性能を保有し、応答解析と振動試験結果が一致していることを検証済み。



入力加速度(振動台) 793gal

↓
応答加速度(展示台上面) 126gal

(免震テーブル導入により 揺れが約 1/6 に低減)

展示ケース振動試験結果 加速度応答
(1995年兵庫県南部地震 神戸市内観測波による)

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

THK株式会社 マーケティング PR 部 担当:中川 / 石川 TEL:03-5730-3845 E-mail: thk-sp@thk.co.jp